I-O DATA

HDPR-Uシリーズ

セットアップガイド（Windows 版）

B-MANU201297-01
M-MANU200770-01

Windows環境でご使用の前に［本書］をよくお読みいただき、正しいお取り扱いをお願いいたします。

参考　フォーマット済みのため、そのまま使用できます

本製品はフォーマット済み（1パーティション、FAT32ファイルシステム）のため、Windows環境ではフォーマットする必要はなく、そのままでお使いいただけます。（Mac OS X 10.4～10.6の場合はFAT32ファイルシステムでもご使用いただけます。）
NTFSファイルシステムで使用する場合、またはパーティションを分けるなど再フォーマットする場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

参考　FAT32ファイルシステムで保存できる1ファイルの最大ファイルサイズは4GBまでです

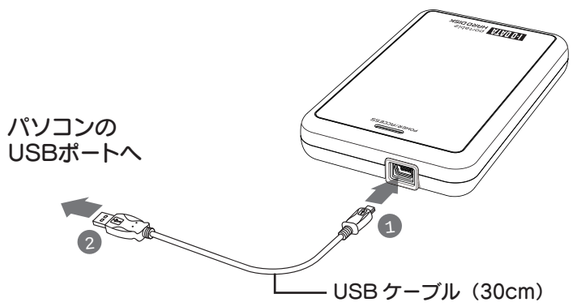
1ファイルのサイズが4GBを超えるファイルを保存する場合は、NTFSファイルシステムでフォーマットする必要があります。
NTFSファイルシステムで使用する場合は画面で見るマニュアルをご覧ください。

Step1 接続しよう

① パソコンの電源スイッチをONにします

まだ本製品を接続しないでください。

② パソコンに接続します



！　コネクターの向きに注意　！

USBコネクターは接続できる向きが決まっています。接続しにくいときは無理せず、コネクターの向きをご確認ください。誤った向きで無理に接続しようとすると、USBケーブルやパソコンのUSBポートが破損する恐れがあります。

参考　弊社製CBUS2シリーズやUSBハブに接続する場合

弊社製CBUS2シリーズや、電源コンセントに接続していないUSBハブ（モニターやキーボードにあるUSBポートを含む）に接続する場合は、別売りのACアダプター（USB-ACADP3）またはUSBブースターケーブル（USB-BP）等が必要となります。ACアダプターやUSBブースターケーブル等を使用すると動作が安定します。本製品にACアダプターを接続する時は、本製品をパソコンに接続していない状態で行ってください。

別売のACアダプター（USB-ACADP3）、USBブースターケーブル（USB-BP）はこちらでお買い求めいただけます。
アイオープラザ
ioPLAZA　http://www.ioplaza.jp

Step2 確認しよう

コンピュータ（マイコンピュータ）でアイコンの追加を確認

以下のハードディスクのアイコンが増えていれば本製品を使用できます。

▲Windows Vista® の場合

▲Windows XP の場合

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字（ドライブアイコン横のアルファベット表示）は、お使いのパソコン環境により異なります。

▶▶▶　以上で本製品にデータを書き込むことが可能です。

データのコピー方法について詳しくは本紙裏面をご覧ください。

Step3 取り外し手順を覚えよう

※ ここではパソコン起動中に本製品を取り外す場合の手順を説明します。

①タスクトレイのリムーバブルツールをクリック

（画面例：Windows Vista®）

リムーバブルツールはOSにより異なります

- Windows XP：
- Windows 2000：

② 本製品の表示をクリック

ドライブ文字は環境により異なります

ドライブ文字（ドライブアイコン横のアルファベット表示）は、お使いのパソコン環境により異なります。

③ メッセージを確認します

（画面例：Windows Vista®）

表示はOSにより異なります

- Windows XPの場合　：［×］をクリックします。
- Windows 2000の場合：［OK］ボタンをクリックします。

④ 取り外します

！　ケーブルはコネクターを持って抜きます　！

ケーブルを抜くときは、ケーブル部分を引っ張らず、コネクターを持って抜いてください。

こんなときには？

？ 本製品のアイコンがない

以下の点をご確認ください。

・USBケーブルの接続を確認
・接続するUSBポートを変えてみてください。ハブに接続している場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続しなおしてください。
・［コンピュータ］（［マイコンピュータ］）の［表示］→［最新の情報に更新］をクリックしてください。

？ 異常音が聞こえる

USBポートの供給する電源が足りない可能性があります。
別売りのACアダプター（USB-ACADP3）またはUSBブースターケーブル（USB-BP）をお使いください。

？ Windows Vista®でユーザーアカウント制御の画面が表示された

［続行］ボタンをクリックしてください。

？ 「取り外しできません」のメッセージが表示された場合

使用しているソフトウェアを全て終了してから、取り外しを行って下さい。それでも同じメッセージが表示された場合は、パソコンの電源を切ってから本製品を取り外してください。

？ フォーマットしたい場合

画面で見るマニュアル内［再フォーマットする場合］をご覧ください。

画面で見るマニュアルについて

基本操作や再フォーマット手順、Q&A等について詳しくは、画面で見るマニュアルをご覧ください

①下記のURLにアクセスします

http://www.iodata.jp/support/product/hdpr-u/

②インターネット上で開きます

［『画面で見るマニュアル』を開く（Windows用）］をクリックし、開きます。

使用上のご注意

●スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどのパソコンの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
●ご使用のパソコンにより、本製品の電源連動機能に対応できない場合があります。
●本製品にソフトウェアをインストールしないでください。OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア（ワープロソフト、ゲームソフトなど）が正常に利用できない場合があります。
●本製品接続時、他のUSB機器を使う場合に注意してください。
・本製品の転送速度が遅くなることがあります。
・本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、パソコンのUSBポートに直接、接続してください。
●WindowsとMac OSでは、フォーマット形式の違いにより併用することはできません。
（Mac OS X 10.4～10.6で使用する場合は、以下のURLにある【Macユーザー向け】「MacとWindowsで外付けハードディスクを共用する場合について」をご覧ください。）
http://www.iodata.jp/support/product/hdpr-u/

初級者向け

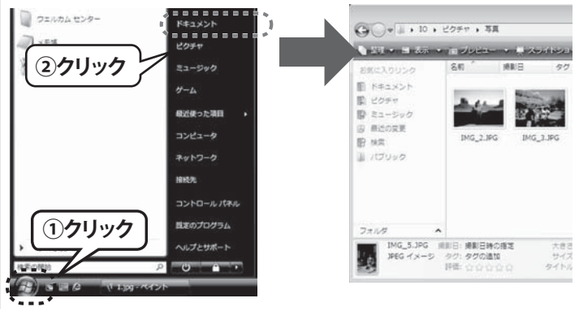
データをコピーしてみよう

注 意 本製品を使用中にデータが消失した場合でも、データの保証は一切いたしかねます。
故障や万一に備えて定期的にバックアップをお取りください。

（画面例：Windows Vista®）

①データの保存場所を開きます

例1 写真データがピクチャ（またはMyPictures）に保存されている場合



Windows XPの場合

スタートボタン→マイピクチャの順にクリックし、開きます。

Windows 2000の場合

[マイコンピュータ]→[マイドキュメント]→[My Pictures]の順にクリックし、開きます。

写真データの保存場所が不明な場合

カメラに添付のソフトウェアを使用して写真データをパソコンに保存されている場合、各ソフトウェアにより保存場所が異なることがあります。
各ソフトメーカー様に写真データの保管場所についてご確認ください。

例2 コピーしたいデータがドキュメント（またはマイドキュメント）に保存されている場合

データの保存場所が不明な場合

ご使用のソフトメーカー様にファイルの保管場所等についてご確認ください。

②データをコピーします

コピーしたいデータを選択して、右クリックし、メニューから[コピー]をクリックします。

複数のデータを選択したい場合

[Ctrl]キーを押しながら選択するデータを順にクリックします。

③本製品を開きます

コンピュータ（またはマイコンピュータ）から本製品を選択し、開きます。

本製品のアイコンが不明な場合

本紙表面【Step2 確認しよう】をご覧下さい。

④データを貼り付けます

開いたウィンドウ内で右クリックし、[貼り付け]をクリックします。

ドラッグ&ドロップでコピーする場合

ピクチャ等のコピーしたいデータが保存されているフォルダ（本製品以外のドライブ）と、本製品のウィンドウを両方開き、画面上で並べます。コピーしたいデータをドラッグ&ドロップします。

※本製品内のフォルダから本製品内のフォルダへデータをコピーする場合は、ドラッグ&ドロップでコピーしないでください。その場合、左記の手順に従ってデータをコピーし、貼り付けてください。

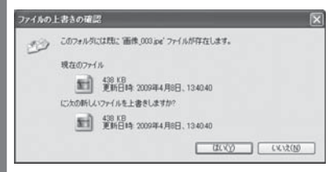
コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合（上書きコピーする場合）

コピー先フォルダに同じ名前のファイルがある場合、ウィンドウが表示され、動作を選択します。

Windows Vista®の場合

移動して置換　⇒上書きコピーします。
移動しない　⇒データはコピーされません。
移動するが両方のファイルを保持する　⇒自動でファイル名を変更し、データをコピーします。

Windows XP/2000の場合



はい　⇒上書きコピーします。
いいえ　⇒データはコピーされません。

サポートソフトウェアについて 中・上級者向け

サポートソフトの使用方法

Windows のみ対応

必要に応じて下記の手順でサポートソフトをダウンロードして使用してください。

①サポートソフトを以下のサポートライブラリよりダウンロードします。
http://www.iodata.jp/support/product/hdpr-u/

②解凍します。

③インストールします。

④使用します。

※インストール方法および使用方法については、【画面で見るマニュアル】をご覧ください。見方は、表面【画面で見るマニュアルについて】を参照してください。

ソフトウェア名	特 徴
ドライブ管理ソフト「I-O Drive Center」	ドライブの状態をリアルタイムに表示するソフトウェアです。 ※本ソフトウェアは、下記の「eco番人」の機能を含んでいます。 ※Windows Vista®/XPのみ対応です。
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	出荷時状態のFAT32形式やNTFS、exFAT等の別の形式でもフォーマットできるソフトウェアです。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。
データシンクソフト「Sync with」	特定のフォルダ同士を同期させるためのソフトウェアです。 ※32bit版OSのみ対応となります。
省電力ソフト「eco 番人」	ドライブにアクセスしていない場合に、自動的に省電力へ移行するソフトウェアです。 ※Windows Vista®/XPのみ対応です。 ※32bit版OSのみ対応となります。
完全データ消去ソフト「DiskRefresher Deluxe LE」	本製品のデータを完全に消去するソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版DiskRefresherの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※32bit版OSのみ対応となります。
オートバックアップソフト「EasySaver LE」	ファイルやフォルダのバックアップに便利なソフトウェアです。 ●本ソフトは、製品版EasySaverの機能限定版です。 ※管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※32bit版OSのみ対応となります。
USB 2.0 高速転送ソフト「マッハUSB」	USB 2.0の実効転送速度を向上させるソフトウェアです。 ※設定は、管理者権限でログオンしてご利用ください。 ※32bit版OSのみ対応となります。

デジタルライフの夢を拡げる
株式会社 アイ・オー・データ機器
本社サポートセンター：〒920-8513　石川県金沢市桜田町2丁目84番地
ホ ー ム ペ ー ジ：http://www.iodata.jp/support/

Copyright © 2009 I-O DATA DEVICE, INC. All Rights Reserved. 2009.10.26